

第 34 回 日本分娩研究会プログラム

- ◆ 会 期 2018 年 10 月 18 日(木)
- ◆ 会 場 朱鷺メッセ(新潟県新潟市)
- ◆ テーマ 先を読む分娩・産後ケアは
- ◆ 学術集会長 徳永昭輝(とくなが女性クリニック 理事長・院長)
- ◆ プログラム
- ◆ 開 場 : 12 : 00
- ◆ 13 : 10 ~ 13 : 40 会長講演
「医師と母子の間で ～妊婦の急変症例・満期近い胎児の急変症例から学ぶ～」
演者 : 徳永昭輝(徳永産婦人科医院・院長)
座長 : 金山尚裕(浜松医科大学 理事・副学長)
- ◆ 13 : 40 ~ 14 : 40 教育講演
「これからの助産師のあり方」
演者 : 齋藤益子(東京医療保健大学 東が丘・立川看護学部 母性・助産学領域・教授)
座長 : 加藤尚美(湘南医療大学看護学科・学科長)
「妊娠高血圧症候群(HDP)の定義変更をめぐる—HDP は全身疾患であると理解しよう」
演者 : 松田義雄(三島総合病院・顧問)
座長 : 出口雅士(神戸大学大学院医学研究科外科系講座産科婦人科学分野・特命教授)
- ◆ 13 : 40 ~ 15 : 00 休 憩
- ◆ 15 : 00 ~ 16 : 20 ワークショップⅠ「分娩介助 先を読むポイントとその対応」
座長 : 下屋浩一郎(川崎医科大学産婦人科 教授)
有森直子(新潟大学大学院保健学研究科看護学分野 教授)
- ① 産婦の全身状態と分娩進行への対応
演者 : 平出美栄子(東京医療保健大学・准教授)
 - ② 分娩第二期の対応
演者 : 立岡弓子(滋賀医科大学医学部看護学科臨床看護学講座母性・助産学領域 教授)
 - ③ 急速遂娩への対応
演者 : 谷垣伸治(杏林大学医学部産科婦人科学教室・教授)
 - ④ 突然の心拍異常に対する対応
演者 : 鈴木 真(亀田総合病院産婦人科部長, 総合周産期母子医療センター長)
- ◆ 16 : 20 ~ 17 : 40 ワークショップⅡ「胎児急変に対する対応」
座長 : 加嶋克則(新潟大学地域医療教育センター産婦人科・教授)
山口雅幸(新潟大学医歯学総合病院 総合周産期母子医療センター・講師)
1. 新潟県内の主要病院における胎児急変における実態
 - ① 山岸友紀(済生会新潟第二病院 助産師)
 - ② 飯島静子(新潟市民病院 助産師)
 2. 死産反復症例が生児を得るまでの支援について
 - ③ 小森雅子(長岡赤十字病院 助産師)
 3. 急変を起こした妊婦に対するグリーフケア；グリーフ外来について
 - ④ 森山幸恵(新潟大学医歯学総合病院 助産師)
- ◆ 17 : 40 ~ 17 : 45 閉会の挨拶
- ◆ 参加費 一般・5,000 円, 学生・3,000 円
事前登録は行いません, 研究会当日に, 受付でお支払い下さい。
URL : <http://bunben.kenkyukai.jp/special/index.asp?id=27907>